

評価基準

審査項目		配点
第1層生活支援コーディネーター業務に関する項目		
業務へ主体的、自発的に取り組もうとする内容となっているか	①	10
業務の趣旨、目的を踏まえた内容となっているか	②	10
具体的で実現性のある業務計画となっているか	③	15
独自性、創造性がある業務計画となっているか	④	10
充実性、効率性のある内容となっているか	⑤	10
実施スケジュールは妥当か	⑥	10
提案価格に関する項目		
業務計画と提案価格との整合性はあるか	⑦	10
法人に関する項目		
安定して業務を担うことができる財政基盤はあるか	⑧	10
事業を適切に実施できる人員を配置しているか	⑨	10
地域における業務実績を十分有しているか	⑩	5
合計		100

審査項目ごとに、各委員（5名）の評価点を加算し、5で除した点数を、その審査項目の評価点とする。

評価点の合計が最も高く、70点以上の者1者を最適提案者として選定する。なお、該当者が2者以上あったときは、審査項目の「第1層生活支援コーディネーター業務に関する項目」の評価点が高い者を最適提案者として選定する。

委員の各審査項目評価方法は次のとおり。

- ・ 極めて良好 配点×1.0
- ・ 良好 配点×0.8
- ・ 普通 配点×0.6
- ・ やや不十分 配点×0.4
- ・ 不十分 配点×0.2
- ・ 提案無、評価不能 配点×0